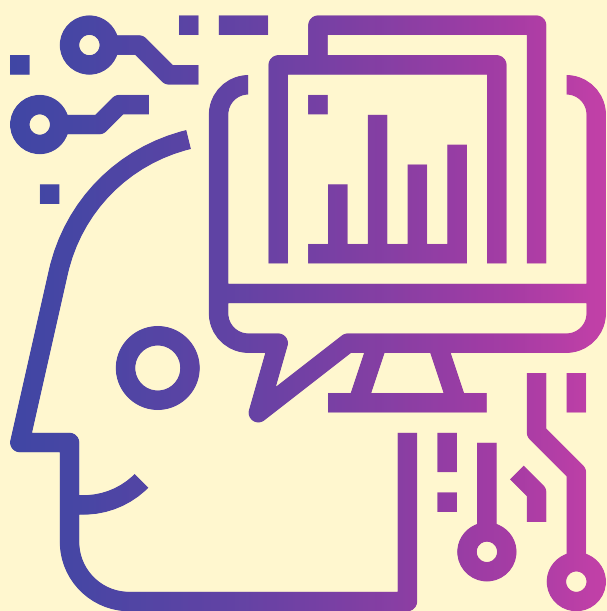
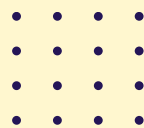




2027年候補者募集 IPSJ/ IEEE COMPUTER SOCIETY YOUNG COMPUTER RESEARCHER AWARD

-IPSJならびにIEEE-CS 両学会で認められた国際的な賞の授与-

候補者の対象

- ・ 情報処理学会（IPSJ）と IEEE Computer Society (IEEE-CS) が対象とする研究・産業分野において、理論・技術・アプリケーションの発展に寄与した若手研究者・技術者

賞の贈呈

- ・ 3月全国大会で表彰

候補者の条件

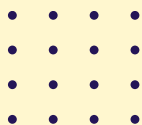
- ・ 情報処理学会およびIEEE-CS の両学会の正会員で1986年4月1日以降に生まれた方
- ・ IEEE のシニアメンバーであることが望ましい

推薦締切：2026年11月6日



詳細

https://www.ipsj.or.jp/topics/CS_JointAward2027.html



候補者の対象：

情報処理学会とIEEE Computer Society (IEEE-CS) が対象とする研究・産業分野において、理論・技術・アプリケーションの発展に寄与（例：情報技術に関する新しい研究分野の開拓・発展や新システム・サービスの創出など）した若手研究者・技術者（共同研究・開発の場合はその代表者）で、日本国内の大学及び公的研究機関、企業に所属し、推薦締切時に本学会およびIEEE-CSの両学会の正会員で1986年4月1日以降に生まれた者とする。

IEEEのシニアメンバーであることが望ましい。本賞の選定委員が候補者となることはできない。情報処理学会論文誌または情報処理学会主催の査読付き国際会議にて発表実績があること。IEEE-CS発行の論文誌またはIEEE-CS主催の査読付き国際会議にて発表実績があること。過去に、本応募の業績に関して、本賞、マイクロソフト情報学研究賞、情報処理技術研究開発賞、IPSJ/ACM連携賞、長尾真記念特別賞のいずれも受賞していないこと。同年度に募集される上記の各賞との重複応募は認めない。

＊候補者の成果は情報処理学会あるいはIEEE-CSでの発表物には限りません。

推薦の条件：

推薦者は情報処理学会もしくはIEEE-CSの正会員または名誉会員とする。自己推薦は認めない。

推薦手続：

所定の推薦用紙に必要事項を英語（10ポイント以上のフォント）で記載し、本会宛に1部を提出する。

推薦用紙には、様式に従い、以下の項目について候補者が何故、本賞に相応しいのかを明記すること。さらに、候補者の代表論文（情報処理学会もしくはIEEE-CSの論文誌・国際会議で公表したもの）3編を提出すること。

下記の事項を証明可能なWebページ等があれば、選考開始から賞の決定の期間を通じて、アクセス可能にしておくことを強く推奨する。

- ・ 候補者の業績の概要（200語以内）
- ・ 候補者の業績の概要（2ページ以内）
- ・ 受賞リスト（0.5ページ以内）
- ・ 情報処理学会、IEEE-CS（および他学会）での代表的な活動や貢献（1ページ以内）
- ・ 主要論文・特許リスト（2ページ以内）
- ・ 情報処理学会もしくはIEEE-CSの論文誌、国際会議で公表した代表論文3編

選考方法：

推薦された候補者は、本学会とIEEE-CSの委員で構成される選定委員会において評価・選考され、3名以下の受賞者が選定される。

- ・ 選考の過程で、推薦者に照会する場合がありますので予めご了承ください。
- ・ 選考の過程で、推薦者および候補者の個人情報（氏名、所属、年齢、連絡先（住所、電話番号、e-mailアドレス）等）を、IEEE-CSに提供いたしますので予めご了承ください。推薦者には、予め候補者から了承を得ておいてください。

賞の贈呈：

2027年3月の全国大会にて授賞式を行う予定（調整中）。賞状を授与。

受賞が決まった際には、下記について予めご了承ください。

- a) Webサイトに掲載するために、自身の略歴情報（英語と日本語の両方）と最近の写真を提供すること。
- b) 全国大会における表彰に参加すること。

推薦方法：

推薦用紙と代表論文3編（推薦用紙、代表論文ともにPDFファイル）を sig@ipsj.or.jp宛に電子メールで送信してください。

照会先：

一般社団法人情報処理学会 調査研究部門
IPSJ/IEEE-CS Award 係 sig@ipsj.or.jp